

暴風、土砂崩れなどに注意し、いざというときに慌てず行動しましょう。

ましょう。
のをご用意ください。

衣類

- 下着・靴下
- 長袖・長ズボン
- 防寒用ジャケット・雨具

服は動きやすいものを

食料品

- 飲料水(1人1日3リットル)
- 家族3日分の食料

調理なしで食べられるものが便利

—— 非常食に適した食料 ——
乾パン・レトルト食品(ご飯やお粥など)・缶詰・アルファ米・チョコレート・ビスケット・キャラメル・パウチスタイルゼリー飲料など

チェック 3 安全に避難するために。災害・避難情報をよく聞いて、隣近所で助け合って避難しましょう。

- 台風情報や土砂災害警戒情報などを注意深く聞く。
- むやみに外出しない。
- 避難勧告が出ていなくても、危険を感じたら暗くなる前に早めに避難。
- 避難するときは、長靴ではなくひもで締められる運動靴を履き、杖や長い棒で進行方向を確かめながら歩く。
- 高齢者や障がいのある方、妊娠中の方など、避難に支援が必要な人が早めに避難できるように地域で支え合う。



チェック 4 こんな前兆に気をつけて。台風や大雨の際は、土砂災害の危険が高まります。前兆がないか確認しましょう。

がけ崩れの前兆

- がけから水が湧き出してくる
- がけに亀裂が入る
- がけから小石がバラバラ落ちてくる
- がけから木の根が切れるなどの異様な音がする

地すべりの前兆

- 井戸や沢の水がにごる
- 地面にひび割れができる
- 斜面から水がふき出す
- 家や擁壁に亀裂が入る
- 家や擁壁、樹木や電柱が傾く

土石流の前兆

- 山鳴りがする
- 雨が降り続けているのに川の水位が下がる
- 川の水が急ににごったり、流木がまざり始める
- 腐った土の臭いがする

雨が降りやんだ後も土砂災害が発生することがあるので注意が必要です!!

※紹介した前兆が全てではありません。これらを参考に早めに避難しましょう。

こんな地形では、こんな災害に注意!

山間部	山崩れに注意が必要です。山崩れは集中豪雨ばかりではなく、地震によっても発生します。特に、シラス地帯では、崩れやすいので注意しましょう。
扇状地	山間部の集中豪雨に注意してください。豪雨によって山崩れが起ると、土石流の危険があります。
急傾斜地	がけ崩れに注意が必要です。がけ崩れは、豪雨などによって突然発生します。
河川周辺	河川の流域や、かつて河川敷だったところは、豪雨によって洪水に見舞われる危険があります。

警報が発表されるまで

(大雨の場合のイメージ)

なるおそれの雨

雨注意報

大雨警報

非常事態

雨特別警報

災害時のお役立ちサイトなど

県のホームページで災害に関する情報を確認することができます。気象庁などの情報と合わせてご利用ください。

- 鹿児島県危機管理・防災 <http://www.pref.kagoshima.jp/bosai/>
- 土砂災害発生予測情報システム・河川情報システム <http://www.doboku-bousai.pref.kagoshima.jp/>
- 土砂災害情報マップ <http://www.sabomap.jp/kagoshima/>
- 鹿児島県危機管理局Twitter
ユーザー名: kikikanrikago
<http://twitter.com/kikikanrikago>

問い合わせ先 県庁危機管理防災課 ☎099(286)2256 県庁砂防課 ☎099(286)3618

県立大島病院救命救急センターの運用が始まります

県立大島病院は、奄美地域の中核的な医療機関として離島の医療を支えています。さまざまな診療科を持つ総合病院であるとともに、島内外から年間9,000人以上の救急患者を受け入れています。救急医療の体制をさらに強化し、できる限り奄美群島内で治療を完結させ、1人でも多くの方の命を救うため、24時間体制で患者を受け入れる「県立大島病院救命救急センター」の運用を6月9日(月)から始めます。

奄美群島に根付いたセンターとなるように地域の皆さまと一緒に作りあげていきたいと考えています



救命救急センター長 服部 淳一

救命救急センターの主な施設

救命救急センターは、大島病院本館に隣接する7階建ての建物です。救命救急センター、臨床研修センターの機能を備え、また、屋上にはヘリポートを整備しています。

救命救急センター(1~3階)

救急医療を行うためのさまざまな設備があります。特に症状の重い患者のための専用病床であるICUや緊急手術室、CT検査などを行うための検査室、患者を搬送するための大型エレベーターなどを備えています。



ICU(集中治療室)

ヘリポート(屋上)

患者を搬送するヘリコプターが離着陸できます。

臨床研修センター(4~6階)

臨床研修医や医療関係者がシミュレーターなどを使用し、医療技術の取得や向上などの訓練を行う施設です。また、研修室や学習室、宿泊室などもあります。



所在地: 奄美市名瀬真名津町18-1

問い合わせ先 県立大島病院 ☎0997(52)3611 県立病院局県立病院課 ☎099(286)2820